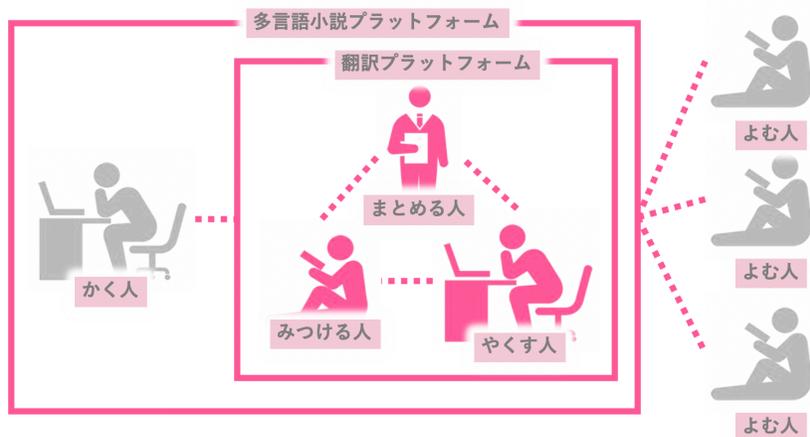


■ビジネスプラン概要

提案名: **みんなで小説翻訳システム MONJU**

応募理由: 私は翻訳エージェント、翻訳を仲介および管理する仕事をしています。翻訳業界には、私も含め『赤毛のアン』や『風と共に去りぬ』、『若草物語』などの翻訳洋書に憧れて「文芸翻訳(出版翻訳)」を目指して入ってくる人たちが多くいます。産業構造として見てみると、2500億円と言われる翻訳市場において99%が産業翻訳と言われるビジネスに関連する翻訳(契約書、マニュアルなど)で、書籍や映画などのエンターテインメント翻訳は1%以下と言われています。また、書籍本焼きでも多くはビジネス書・自己啓発書・ノンフィクションなどの分野で、小さな頃に憧れた小説や物語の翻訳は市場としてはほぼありません。翻訳者として生計を立てるためには、産業翻訳者として翻訳活動に勤しんではいるものの、心の奥底では文芸翻訳に携わりたいと思っている翻訳者はたくさんいます。文芸翻訳を少しでも手軽にマネタイズできるように考えたのがMONJUです。

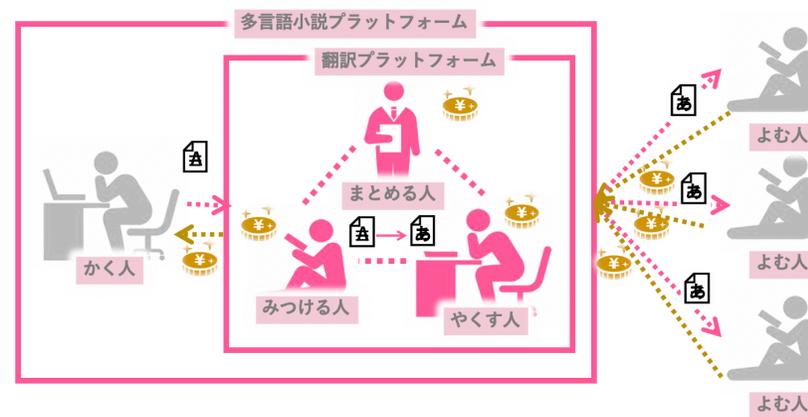
提案概要: 外国語の文章(小説やブログなど)を翻訳する3人以上のチームを作り、主にオンラインで有料で配信するプラットフォームの作成。「かく人」が書いた面白い外国語小説を「みつける人」が発見し、「まとめる人」が契約などのやりとりを主導し、「やくす人」が翻訳を行い、「よむ人」が読む。



提案者氏名: 宮外真理子(みやがいきりこ)

想定顧客と提案価値: お金を支払う想定顧客である「よむ人」は、世界各国の面白い文章を通常の出版よりも速く安価に提供することができます。原文を書いた「かく人」は自分の文章が他言語に翻訳されることにより読者が増え、収入源が増えます。外国語小説を発掘する「みつける人」は翻訳するのはちょっとめんどくさいけど母国語でも読みたい!という本を紹介することにより翻訳者を募り、収入を得ることができます。グローバルな仕事をしたい「まとめる人」は、「みつける人」や「やくす人」、そして「かく人」と、グローバルコミュニケーション能力を高めることができ、収入を得ることができます。「やくす人」は小説を翻訳して収入を得ることができます。

ビジネスモデル: 「かく人」が外国語で書いた文章を「みつける人」が紹介文を日本語で書き、賛同する「まとめる人」と「やくす人」が見つかったら翻訳を行う。翻訳物は冒頭無料、後半有料でプラットフォームに掲載され、面白いと思った「よむ人」がお金を支払う。



■ビジネスプラン概要

初期仮設の検証結果(プロトタイプの実施結果): 初期仮説は「翻訳者は実は文芸翻訳者になりたい」と置き、自分自身の思いも込めて、『小説を翻訳したいという人は翻訳者としては食べていけないけど、わたしだって花子になりたい。』というブログを文章発信サイトnoteに投稿しました。500人以上の方に読んでいただき、現役の翻訳者や小説家の方から「エモい」「共感する」とのコメントをいただき、「この英語の本を日本語でも読んでみたい」と実際に翻訳本を読みみたいという反応もいただきましたし、初めて応援の投げ銭(有料課金)もしていただきました。このことから、初期仮説である「文芸翻訳者に憧れる翻訳者がいる」、加えて「翻訳された文章を読みみたい人がいる」ということがわかりました。まだ有料の翻訳小説を投稿していませんが、今後は既存の投稿サービスで有料化を試しつつ、独自のプラットフォームの構築もしていく予定です。

収支計画:

	1年目	2年目	3年目
収入			
1年あたりオンライン収入	36,000,000 円	108,000,000 円	360,000,000 円
1ヶ月あたりの投稿数	300 件/月	600 件/月	1000 件/月
有料読者数	100 人/記事	150 人/記事	300 人/記事
価格	100 円/記事	100 円/記事	100 円/記事
イベント収入	1,500,000 円/年	3,000,000 円/年	6,000,000 円/年
イベント	3 回/年	6 回/年	12 回/年
出版収入	-	6,000,000 円	60,000,000 円
出版	-	3 冊/年	30 冊/年
収入合計	37,500,000 円	117,000,000 円	426,000,000 円
支出			
外注費(90%)	32,400,000 円	97,200,000 円	324,000,000 円
サイト運営	1,200,000 円	1,200,000 円	1,200,000 円
イベント支出	1,050,000 円	2,100,000 円	4,200,000 円
出版支出	-	5,400,000 円	54,000,000 円
支出合計	33,600,000 円	105,900,000 円	383,400,000 円
収支	3,900,000 円	11,100,000 円	42,600,000 円

提案者氏名: 宮外真理子

補足(自由記入):

翻訳を仕事にしようと思うと産業翻訳者でないと基本的には生活ができません。文芸翻訳・小説翻訳に憧れてこの世界に入ってきて、そのような翻訳に携われることは稀有です。理由の一つとして、翻訳も出版もどちらもアウトプットするまでに時間も人手もお金もかかるという点があげられます。現在、オンライン上でクリエイティブコンテンツの売り買いが個人でできるようになり、これは昔からやりたかった文芸翻訳にも応用できるのでは?と思い本プランを考え始めました。

まだ具体的な設計までは落とし込めてはいませんが、契約周りなどある程度テンプレート化できる箇所はテンプレート化し、みつける人はみつけることに、やくす人は翻訳することに、そしてまとめる人はチームをまとめることになるべく集中できるような環境を整えたいと思っています。

また、翻訳プラットフォームを3人(以上)にしたのは、翻訳作品を手軽に投稿できる場よりも、3人以上のチーム内で納得のいく文章を作ってから出す方がクオリティや、それぞれの人たちのSNSを通しての宣伝効果などが期待できるかと思ったからです。

そんなに社会インパクトのあるシステムでもないのですが、こういったシステムからホームランが出たら面白いなと思ってMONJUを提案するに至りました。よろしく願いいたします。

※枠のサイズが多少、変わることは問題ありません。 ※赤文字は消去してください。